

株主のみなさまへ

# 第89期 株主通信

平成26年4月1日～平成27年3月31日

高砂香料工業株式会社

証券コード：4914



## Column

### 睡蓮の話

日差しが弱くなる夕方になると花が閉じるという独特な咲き方から「眠(睡)る蓮」と名付けられた睡蓮。温帯から熱帯まで広く分布するためとても品種が多く、熱帯睡蓮は色も鮮やかで強く甘い芳香を放ちます。古代エジプトの女王クレオパトラも睡蓮の香水を愛用していたと伝えられています。

■ ごあいさつ



代表取締役社長

榑村 聡

株主・投資家のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは創業100周年を迎える2020年に向けて世界トップクラスの香料会社となることを長期ビジョンとした、『TAKASAGO GLOBAL PLAN』を推進しております。当社を取り巻くグローバルな環境は急激に変化しており、コーポレートガバナンスの強化と意思決定のスピードが重要な課題となっております。このような環境に対応し、「技術立脚の精神に則り社会に貢献する」という企業理念の下、新たな中期経営計画(GP-3)を始動し、さらなる成長を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当期の事業環境と業績について

当連結会計年度における世界経済は、一部地域での地政学リスクの高まり、原油安や牽引役となってきた一部新興国での成長鈍化など、依然として先行きが不透明な状況となっております。香料業界においては、中国や東南アジア他への成長市場が順調に推移しております一方で、グローバル環境におけるシェア争いや、市場が成熟している国内での事業展開など、内外ともに非常に厳しい競争環境が続いております。

平成27年3月期における当社グループの業績は、売上高が前期比0.5%増の131,653百万円となりました。また、当期純利益は前期比15.7%減の2,549百万円となりました。

なお、平成27年3月期における期末の配当金は、長期安定配当の継続方針を勘案し、前期と同様1株当たり4円とさせていただきます。これにより年間配当は8円となります。

中期経営計画 『TAKASAGO GLOBAL PLAN (GP-3)』 (2015-2017年度)

《企業理念》 技術立脚の精神に則り社会に貢献する

中期経営計画



グループ  
基本方針

1. 事業基盤の再強化 需要増に柔軟に対応していく基盤を構築する。
2. 人材開発 「挑戦できる人材」の育成を目指し、ローカル人材をグローバルに活用する。それを下支えする仕組みの構築を目指す。
3. 技術革新 技術立脚の企業理念に立ち返り、他社の追随を許さない「独自性(オリジナリティ)」、「優位性」のある革新的な技術の開発を目指す。
4. 顧客からの信頼 お客様にとって真に有意義なサプライヤーになることを目指す。
5. 利益体質改善 当社グループ内バリューチェーンの全体最適による利益体質の改善を図る。

今後とも事業の成長、資本効率の改善などにより、本質的な企業価値を高める経営を行ってまいりますので、ご指導・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

## 経営方針

当社グループは、創業以来「技術立脚の精神に則り社会に貢献する」を企業理念として、グローバル香料市場でトップを競う企業を目指しております。

経営基本方針として「地球環境に配慮し、地域社会を大切にしたい、世界の人々から共感を得られる企業を目指す。」「信頼される商品を生産し続けることにより、グローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指す。」を掲げ、事業基盤の再強化や人材開発、EHS[Environment(環境)・Health(健康・衛生)・Safety(安全)]活動の推進などに積極的に取り組んでまいります。

## 2020年を見据えて

当社グループは創業100周年を迎える2020年に世界トップクラスの香料会社となることを長期ビジョンとした、『TAKASAGO GLOBAL PLAN』を推進しております。

来る2020年に向け、2015年度からの新たな3年間で「飛躍的な成長を実現するための基礎を再構築する、課題解決の3年間」と位置付け、新中期経営計画『TAKASAGO GLOBAL PLAN (GP-3)』(2015-2017年度)を始動させております。グループ基本方針の確実な遂行を通じ、近い将来においてグローバル市場での地位を確立し、高い収益力と、「お客様と共に高砂ブランドを築いていく」ことにより、決意新たにグローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指してまいります。

## 事業別概況

### フレーバー事業



売上高783億円

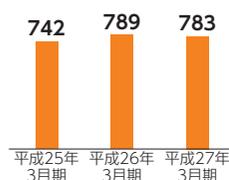
前期比0.8%減 ↓



#### 事業内容

飲料やデザート、菓子、乳製品、調理食品などに、優れた香りと風味を付与するフレーバーを提供し、さらに果汁やコーヒー、お茶といった食品原料も提供しています。

売上高 単位：億円



国内では、夏場の天候不順による飲料市場の低迷等により減収となりました。

海外では、欧州でタバコやデイリー向け香料が引き続き堅調、アジアでは、製菓や飲料向け香料が好調に推移いたしました。

### フレグランス事業



売上高365億円

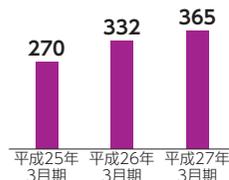
前期比10.0%増 ↑



#### 事業内容

香水や化粧品やシャンプー、洗剤、芳香剤、入浴剤といった商品に使用される香りを、残香性や拡散性、安定性にも優れたかたちでクリエイションし、提供しています。

売上高 単位：億円



国内では柔軟剤、液体洗剤等の新製品やリニューアル品への採用により堅調に推移いたしました。

海外では、欧州がファインフレグランスの新規品採用により大きく伸びました。

### アロマケミカル事業



売上高99億円

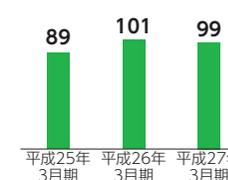
前期比2.7%減 ↓



#### 事業内容

光学活性で革新的かつユニークな香りの素材を開発し、高品質のフレーバー、フレグランスのクリエイションに用いています。

売上高 単位：億円



国内では、主力品メントールが価格設定に伴い低調に推移いたしました。

### ファインケミカル事業



売上高54億円

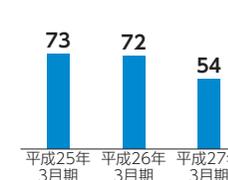
前期比25.0%減 ↓



#### 事業内容

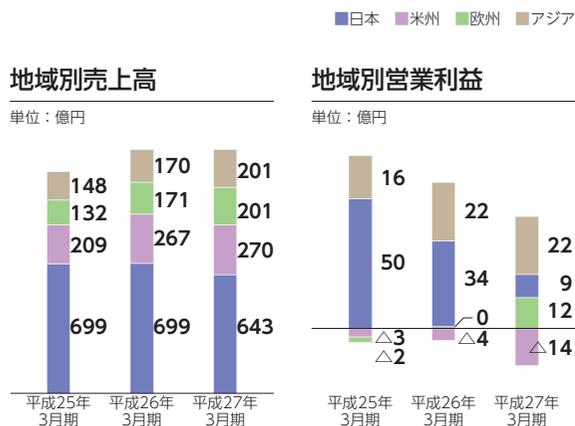
不斉合成技術による医薬品中間体、独自の触媒、フォトレジストモノマー等の機能性材料を提供しています。

売上高 単位：億円



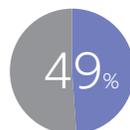
医薬品のジェネリック化等に伴い、主要な医薬品中間体の売上が低調に推移いたしました。

地域別概況



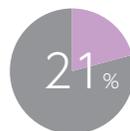
■ 日本

柔軟剤、液体洗剤等への採用によりフレグランス部門は堅調に推移したものの、夏場の天候不順による飲料市場の低迷等によりフレーバー部門の売上が減少となり、低調に推移いたしました。また、アロマケミカル部門は主力製品の価格改定、ファインケミカル部門は医薬品のジェネリック化等に伴う医薬中間体の売上減少により、低調に推移いたしました。



■ 米州

ブラジル拠点ではフレーバー部門、フレグランス部門共に伸ばしましたが、北米ではフレーバー部門、フレグランス部門共に低調に推移いたしました。



■ 欧州

ファインフレグランスの新規品採用が大きく寄与し、フレグランス部門は伸ばいたしました。フレーバー部門においても、タバコやデイリー向け香料が順調に推移いたしました。



■ アジア

フレグランス部門は、中国においてパーソナルケア、ハウスホールド向け香料が順調に推移いたしました。フレーバー部門は、製薬や飲料向け香料が順調に推移いたしました。



経営成績／財政状態

経営成績

単位: 百万円

科目	当期 平成26年4月1日～平成27年3月31日	前期 平成25年4月1日～平成26年3月31日	増減
売上高	131,653	131,036	616
売上原価	91,036	91,460	△423
売上総利益	40,616	39,576	1,039
販売費及び一般管理費	37,471	34,171	3,300
営業利益	3,144	5,404	△2,260
経常利益	3,893	5,940	△2,046
当期純利益	2,549	3,025	△476



売上高

為替の影響により増収効果があったものの、日本、米州が低調に推移したため、微増収となりました。  
海外売上高比率は51%に上昇しました。

財政状態

単位: 百万円

科目	当期末 平成27年3月31日現在	前期末 平成26年3月31日現在	増減
流動資産	88,640	82,513	6,127
固定資産	82,005	66,840	15,164
流動負債	56,476	49,773	6,703
固定負債	34,118	28,468	5,650
純資産	80,050	71,111	8,939
(うち株主資本)	(64,321)	(62,766)	1,554
総資産	170,645	149,353	21,292



総資産

国内での三原工場、ドイツ子会社での生産設備の拡充等により、有形固定資産が増加しました。

## ■ 連結決算ハイライト

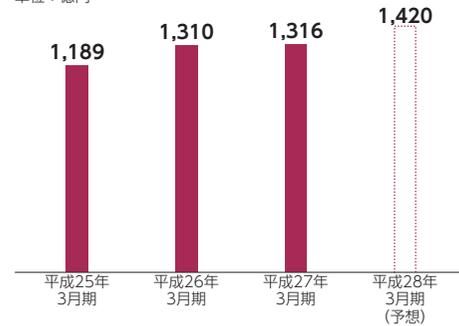
詳細な財務データは当社IRサイトをご覧ください。  
<http://www.takasago.com/ja/ir>

高砂香料 IR

検索

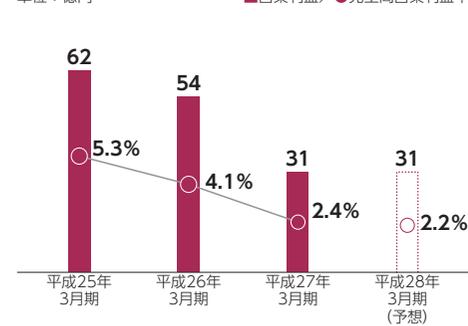
### 売上高

単位：億円



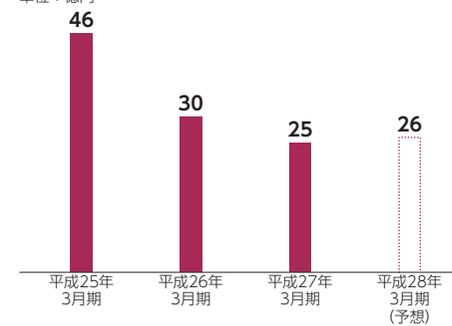
### 営業利益 / 売上高営業利益率

単位：億円



### 当期純利益

単位：億円



### GP-3 財務目標 (平成30年3月期)

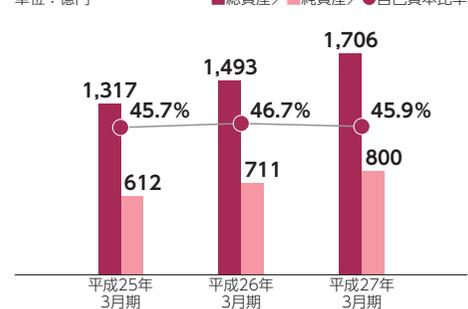
単位：億円

売上高	1,600
営業利益	70
当期純利益	50
ROE	6.0%
営業利益率	4.4%
(為替前提)	US\$118 EUR145
海外売上比率	55%

**POINT** 売上高は増加したものの、販売管理費の増加等により減益となりました。

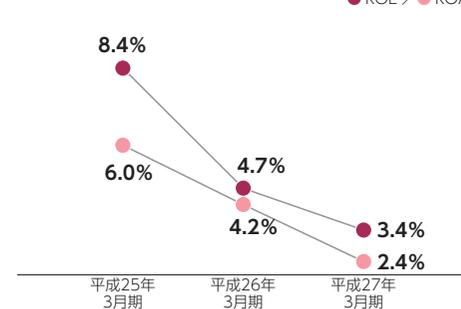
### 総資産 / 純資産 / 自己資本比率

単位：億円



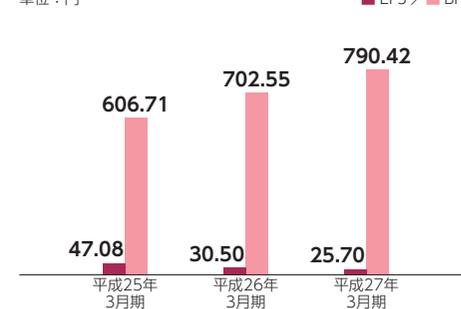
### ROE (自己資本当期純利益率) / ROA (総資産経常利益率)

単位：%



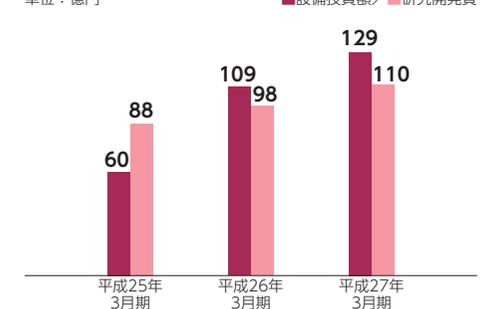
### EPS (1株当たり当期純利益) / BPS (1株当たり純資産)

単位：円



### 設備投資額 / 研究開発費

単位：億円



**POINT** 減益と総資産の増加の影響で ROE、ROA が低下しております。

## 日本人学生がメキシコ訪問

平成26年9月、メキシコに進出している日系企業の現状を学ぶ目的で、Takasago de Mexico S.A. de C.V.が、神奈川大学の学生たちの訪問を受けました。

当社の説明、メキシコ・ラテン諸国の経済や治安・駐在員の教育などの質疑応答の後、新フレーバー研究棟・工場の見学をしていただきました。

メキシコに現地法人を設立したのは、昭和55年(1980年)5月のことです。



## ミャンマーオフィス開設

平成27年、当社の子会社Takasago International (Singapore) Pte. Ltd.は、新たにミャンマー連邦共和国のヤンゴンに事業所を開設いたしました。

ASEAN第2の国土を誇るミャンマーは、中国、インド、タイの間に立地しており、豊富な天然資源で知られています。

今後ますますの経済発展が見込まれ、新興市場として大きなポテンシャルを有するミャンマーに新拠点を開設することにより、同地域でより充実したサービスを提供し、同地域での販売体制の強化を目指してまいります。



## インドにてアロマケミカルのブース出展

平成27年1月、インド北部の都市ジャイプールにて、2年に1度開かれるインド最大の香料イベントFAFAIが開催され、当社は4回目の参加をはたしました。和をイメージしたブースでは、Sakura Salicylate™をはじめとするアロマケミカルを紹介いたしました。



## 米州にてフレグランス生産体制の強化

平成26年10月、Takasago International Corporation(U.S.A.) は、Harriman (ハリマン), NYにおいて米州のフレグランスの機能を集約した新生産拠点をオープンいたしました。

将来の成長に向けて、十分な生産能力を確保すると共に、製造・物流を一体化したことで、供給体制の効率化をはかってまいります。



## TAKASAGO COLLECTION

「高砂コレクション」は香りと文化を伝えています。

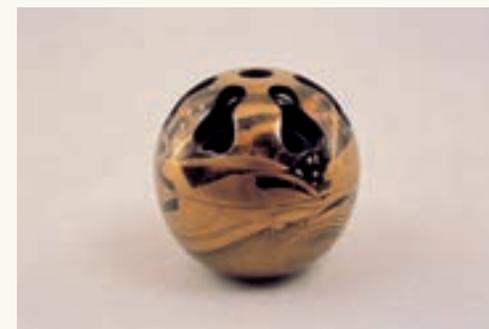
香りの歴史は5,000年以上ともいわれ、人類は長い歴史の中で、独特な香り文化を形成してきました。当社は、貴重な文化遺産である香りに関する資料、美術品の収集に努めてきました。

「高砂コレクション」は、日本の香り文化を伝える香道具、香炉、香合をはじめ、中国の香炉、古代エジプト、ギリシャ、ローマ時代の香油瓶、そして18世紀から現代に至る香水瓶など約1,000点に及び、その一部を本社(東京)にあるギャラリーで展示しております。

### 毬香炉

日本 江戸後期

半球形の蓋と本体を上下に合わせた形状。内側は羅針盤と同じ仕組みで、三つの金属の環で支えられた火炉が、絶えず水平に保たれるようになっています。着物の袖の中に入れることもできるので袖香炉とも呼ばれています。



■ グローバルネットワーク (平成27年4月1日現在)



ヨーロッパ・アフリカ

Takasago International (Deutschland) G.m.b.H.  
Takasago Europe G.m.b.H.  
Takasago (U.K.) Ltd.  
Takasago International (Italia) S.R.L.  
Takasago Europe Perfumery Laboratory S.A.R.L.  
Takasago International Chemicals (Europe) S.A.  
Takasago International (España) S.R.L.  
Takasago International Corporation South Africa (Pty) Ltd.  
Takasago Madagascar S.A.  
Takasago Morocco (Ste Cananga S.A.R.L.)  
Takasago International Turkey Esans ve Aroma San. Tic. A. S.

アジア・パシフィック

上海高砂香料有限公司  
上海高砂・鑑臣香料有限公司  
廈門華日食品有限公司  
高砂香料(広州)有限公司  
Takasago International Corporation (Korea)  
Takasago International (Philippines), Inc.  
Dan Kaffe (Malaysia) SDN. BHD.  
P.T. Takasago Indonesia  
Takasago Import and Export (Thailand) Ltd.  
Takasago International (Singapore) Pte. Ltd.  
Takasago International (India) Pvt. Ltd.

アメリカ大陸

Takasago International Corporation (U.S.A.)  
Takasago de Mexico S.A. de C.V.  
Takasago de Centroamerica S.A.  
Takasago Fragrâncias E Aromas Ltda.

■ 国内事業所一覧

本社 〒144-8721 東京都大田区蒲田 5-37-1  
ニッセイアロマスクエア 17F  
大阪支店 〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜 1-4-16  
アクア堂島NBF タワー 6F  
名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-10-27  
カネヨビル 3F  
福岡支店 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-18-25  
第5博多借成ビル 10F  
静岡出張所 〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町 11-7  
三井生命静岡駅前ビル 5F

徳島連絡所 〒770-0841 徳島県徳島市八百屋町2-11  
ニッセイ徳島ビル8F  
平塚研究所 〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡1-4-11  
平塚工場 〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡1-5-1  
磐田工場 〒438-0812 静岡県磐田市海老塚1  
鹿島工場 〒314-0255 茨城県神栖市砂山13

会社概要

会社名 高砂香料工業株式会社  
(TAKASAGO INTERNATIONAL CORPORATION)  
本社 〒144-8721 東京都大田区蒲田 5 丁目 37 番 1 号  
ニッセイアロマスクエア 17F  
TEL 03-5744-0511  
国内事業所 大阪支店、名古屋支店、福岡支店、  
静岡出張所、徳島連絡所、平塚研究所、  
平塚工場、磐田工場、鹿島工場  
海外事業所 世界28の国と地域に事業拠点がございます  
創業 1920年(大正9年)2月9日  
資本金 92億4,853万8,972円  
従業員数 1,024名(高砂香料グループ3,173名)

取締役及び監査役 (平成27年6月25日現在)

代表取締役社長	梶村聡	(注)
取締役	野依良治	1. 取締役野依良治氏は社外取締役であります。
取締役	中西春生	
取締役	三田雅幸	2. 監査役荒井英夫、川端茂樹、中江康男の各氏は社外監査役であります。
取締役	笠松弘典	
取締役	松尾孝司	
取締役	藤原久也	
取締役	アルフレド・エー・アスンシオン	
取締役	山形達哉	
取締役	染川健一	
常勤監査役	荒井英夫	
常勤監査役	川端茂樹	
監査役	中江康男	

執行役員 (平成27年6月25日現在)

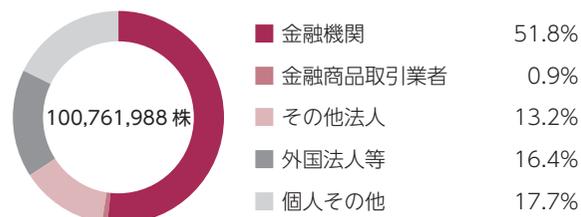
社長執行役員	梶村聡
副社長執行役員	中西春生
常務執行役員	三田雅幸
常務執行役員	笠松弘典
常務執行役員	アルフレド・エー・アスンシオン
常務執行役員	松尾孝司
常務執行役員	藤原久也
常務執行役員	山形達哉
常務執行役員	染川健一
執行役員	近藤仁
執行役員	リュック・マルフェ
執行役員	山宮明
執行役員	佐用昇
執行役員	谷中史弘
執行役員	水野直樹

## 株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000 株
発行済株式の総数	100,761,988 株
株主数	5,936 名

## 株式の分布状況

### 所有者別構成比



(注)個人その他には、自己株式としての保有分(1.6%)が含まれております。

## 大株主

株主名	所有株式数(千株)	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,178	12.3%
日本生命保険相互会社	7,344	7.4%
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,735	4.8%
クレディスイス・セキュリティーズ(ヨーロッパ)リミテッド ピービー オムニパス クライアント アカウト	4,728	4.8%
共栄火災海上保険株式会社	3,754	3.8%
中江産業株式会社	3,603	3.6%
株式会社みずほ銀行	3,023	3.0%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,714	2.7%
株式会社紀陽銀行	2,359	2.4%
高砂香料従業員持株会	2,067	2.1%

(注)持株比率は発行済株式の総数から自己株式数(1,571,063株)を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関 (同連絡先)	同 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)

上場証券取引所	東京証券取引所第一部(化学)
会社コード	4914
単元株式数	1,000株
公告の方法	電子公告により行う
公告掲載URL	http://www.takasago.com/ja/ir/e_announce.html ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

## IR情報

詳細な財務情報をご希望の方は当社ホームページ「IR情報」をご利用ください。

URL <http://www.takasago.com/ja/ir>

## 高砂香料グループの「環境・衛生・安全」への取り組み

当社グループは、持続的な社会の実現(=サステナビリティ)に向けて、環境保全にグローバルに取り組んでいます。詳細については、当社ホームページ(「サステナビリティ」)をご参照ください。

URL <http://www.takasago.com/ja/sustainability/index.html>



高砂香料工業株式会社  
「社会・環境報告書 2014」

## 【株式に関するお手続きについて】

特別口座に記録された株式 お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>単元未満株式の買取(買増)請求</li> <li>住所・氏名等のご変更</li> <li>特別口座の残高照会</li> <li>配当金の受領方法の指定*</li> </ul>	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿管理人 [手続き書類のご請求方法] ・音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479(通話料無料) ・インターネットによるダウンロード <a href="http://www.tr.muifg.jp/daikou/">http://www.tr.muifg.jp/daikou/</a>

\*特別口座に記録された株式をご所有の株主さまは、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式 お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>株主さまの住所変更、買取請求その他</li> <li>各種お手続き等</li> </ul>	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

## ●証券会社にお預けでない株式について

証券会社にお預けでない株式につきましては、そのままでは売買はできませんので、証券会社の口座へお移しになることをお奨めいたします。証券会社にお預けでない株式につきましては、「株券電子化」により、三菱UFJ信託銀行株式会社の「特別口座」にて管理しておりますので、詳しくは、三菱UFJ信託銀行株式会社にお問合せください。

## ●単元未満株式(1,000株未満の株式)買取・買増制度について

当社株式の証券市場での取引は1,000株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(1,000株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買増制度」をご用意しております。単元未満株式をご所有の株主さまは、ぜひ買取・買増制度のご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

**買取制度** 株主さまがご所有の単元未満株式を、当社に対して市場価格にて買い取るようご請求いただける制度です。

**買増制度** 株主さまがご所有の単元未満株式を、単元株式(1,000株)となるように、当社に対して市場価格にて売り渡すようご請求いただける制度です。

### 買取・買増制度の例(1,600株ご所有の場合)

